



2022. 4. 22

2022 年度 国土交通省「PPP 協定パートナー」に選定

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、国土交通省が選定する 2022 年度「PPP(Public Private Partnership) 協定」のパートナーに選定されましたので、その概要をご案内します。

なお、静岡銀行は 6 年連続かつ県内金融機関で唯一の選定となりました。

1. 協定期間 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

2. 「PPP 協定」の概要

○本協定は、地域金融機関などの民間事業者による「PPP/PFI(※)」の推進に向けた取り組みを、国土交通省が支援することで、より効率的で効果的な「PPP/PFI」の普及・啓発を促進することを目的としています。

○4 つのパートナー（セミナー・金融機関・個別相談・データベース）が設けられており、本年度は、合計で 72 先が選定されました。

パートナーには、セミナーの開催や「PPP/PFI」に関連する情報の提供、個別相談の実施などの役割が期待されています。

○静岡銀行では、今後も、地域における「PPP/PFI」参画への機運を高めるとともに、地方公共団体や民間事業者との連携を強化しながら、地域の課題解決に向けて積極的に取り組んでいきます。

※PPP(Public Private Partnership：官民連携)

- ・公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことで、民間の創意工夫を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化を図る取り組み

PFI(Private Finance Initiative)

- ・「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI 法)」に基づき、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法

<ご参考>2021 年度における静岡銀行の活動について

➤ PPP/PFI セミナーの実施	・「静岡・山梨アライアンス」の一環として、静岡・山梨両県の自治体職員向けのセミナーを開催
➤ 各種調査業務の受託	・公共施設跡地活用事業の調査検討 ・公共施設の再整備に係る管理運営手法の調査検討 ・賑わい交流施設の再構築に向けた調査検討 ・民間活力導入可能性の調査
➤ 静岡県・浜松市・静岡市 PPP プラットフォームへの参画	・各プラットフォームにコアメンバーとして参加